

第 11 回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（東部下）

日 時	平成 30 年 1 月 31 日（水）午後 7 時 00 分から午後 9 時 00 分まで
場 所	文化センター郷土資料室
参加人数	住民参加者 30 人 議員 12 人 事務局 1 人
地元協力団体	湯田中区・上条区
議員役割分担	<p>総括責任者 山本良一 司会進行 山本良一 常任委員会報告者 総務産業常任委員会 渡辺正男 社会文教常任委員会 布施谷裕泉 広報常任委員会 望月貞明 議会運営委員会 湯本晴彦 記録者 高田佳久 出席議員 湯本晴彦・高山祐一・望月貞明・布施谷裕泉・徳竹栄子・山本良一 渡辺正男・児玉信治・小淵茂昭・小林克彦・高田佳久・西 宗亮</p>
次第(担当者)	<p>1. 開会 司会者 山本良一 2. あいさつ (1) 主催者 議長 西 宗亮 (2) 共催者代表 上条区長 関 広 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会報告 ①総務産業常任委員会 渡辺正男 ②社会文教常任委員会 布施谷裕泉 ③広報常任委員会 望月貞明 ④議会運営委員会 湯本晴彦 (2) 質 疑 4. 懇談事項 意見交換会 5. 閉会 司会者 山本良一</p>
報告事項の質疑	特になし
議会に取り組んでほしいこと結果	<p>① 観光商工振興策 4 名 ② 農林水産業振興策 5 名 ③ 子育て・教育施策 <u>11 名</u> ④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策 2 名 ⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など） 6 名 ⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など） 1 名 ⑦ その他 1 名</p>
意見交換会での質問と回答	<p>質問 やまびこ広場に係る予算の概要は。 回答 実施計画の中では、30 年度に 7,000 万円、31 年度に 700 万円、32 年度に 300 万円を計上、親水広場整備・トイレ改修・スラックライン設置・パーベキュー広場整備などを予定。 質問 ほなみ保育園の運動指導、かえで保育園のセカンドステップ事業を視察してみた感想は。</p>

意見交換会での
質問と回答

- 回答 セカンドステップ事業は、自己肯定感を育てるとともに相手の気持ちを理解できるようになることを目的に、よませ保育園で最初に取り組んだ。結果、徐々にではあるが効果は出ていると聞いている。
- 質問 町内にある民間の里山ようちえん「おやまのおうち」では信州型自然保育を進めているが、公立保育園で信州型自然保育を推進しない理由は。
- 回答 長野県では特色ある保育として推進しているが、当町での取り組み事例はない。一般質問などで信州型自然保育の取り組みを提案しているが、行政の総合判断のもと実施には至っていない。
- 質問 昨今、市町村長選挙は無投票で決まってしまうことが多く見受けられる。来年の町長選挙には、地域の代表でもあり、一番住民の気持ちを知っている議員の皆さんの責任で後継者を育てて、候補者を擁立してもらいたい。また、町長選について児玉・小林（克）・小淵議員の意見をお聞きしたい。
- 回答 （議長）議会や議員が候補者を擁立したとの話は聞いたことがない。議員個々の政治姿勢や考え方がある中で、まとまれば強い力を発揮できると思うが、ご意見についての回答は差し控えたい。
- （小林克）どのような人が町長に相応しいかは、個々それぞれの考え方がある。特に地方自治体では、首長と議会議員をともに住民が直接選挙で選ぶ、という二元代表制であり、議会や議員がまとまって候補者を擁立することは二元代表制でなくなってしまうため難しいと思う。
- （児玉）他市町村では、意欲ある現職の議員が町長選に立候補しているとの状況も把握しているが、議員に限らず町民の皆さんの中から意欲ある人が町長選に立候補してもらいたい。また、地元の各種会議で議会議員選挙への立候補を促している。
- （小淵）選挙を経て町民の皆さんから付託を受け、職責を全うすべきと思うが、当町での町長・議会議員選挙が無投票となっており、好ましい状況ではない。過去、議会や議員がまとまって候補者を擁立したことはなかったので、議会や議員がまとまって候補者を擁立することは難しい。
- 質問 消防団では新入団員の確保が難しく、困っている。今後の消防団を行政はどう考えているか。
- 回答 現状では、機能別消防団員や女性消防団を設置し消防力の強化および人員の確保を図っているが、今後は団員の定数についての検討も必要かと思う。また、地域によっては消防団をバックアップする組織も立ち上がっているなどの実例もある。
- 質問 「サービス付高齢者向け住宅」の居住者から長寿を祝う会などに招待されないとの声が出ているが、議会での把握は。
- 回答 住所地特例が適用されているが、地域の行政区に加入していない状況もあるため、行政からの配布などが行われない場合がある。問題意識は持っている。
- 質問 議案の審査結果に可決とあるが、反対が出ていた議案はあるのか。また、賛否の意見は。

意見交換会での
質問と回答

- 回答 資料では賛否の数までは明記していないが、議案によっては賛否が分かれているものもある。議会だよりでは賛否の数を明記し、特に重要な議案に対しては賛否を表明した議員の名前も記載している。また、賛否の意見は、賛成・反対討論を行っている。
- 質問 医療費が約1割減となっている要因は。
- 回答 大きな要因は加入している被保険者の自然減と後期高齢者医療保険および社会保険への移行が主な要因となっている。
- 質問 草津白根山の噴火に関して、対策について議会の考え方は。
- 回答 噴火に関して当町との距離があるため、行政では対策会議を立ち上げる準備段階とのこと。また、観光連盟では風評被害対策も含め対応をとっており、春の回廊ウォークの募集は停止した。来年度の除雪に関して未定の状況で、通行についても未定とのこと。
議会では、議長より草津町議会に対して、お見舞いを電話で伝えた。
- 要望 少子高齢化を迎えた今、子育て支援や高齢者の問題が課題となる。県内では人口増となっている市町村もあるので、参考にしてもらいたい。無投票とならないよう議会の活性化を行い、当町の活性化を進めて、人口増となるよう対応してもらいたい。
- 質問 町の図書館にはビジョンがないと思う。図書館にもっと関心を持ってほしい。
- 回答 意見があったことは、教育委員会に伝える。建設に際して蟻川さんの多額の寄付でできた図書館で、毎年500万円の図書購入費の寄付もいただいているため、本人の意向も大事にしていく。
- 質問 ベイル町との友好提携は、今後どのようなことを考えているのか。
- 回答 町は教育・文化・環境・観光面での交流を4つの柱として、友好都市との交流を推進していく考え。ベイル町は、特にユネスコエコパークやスノーモンキーに大変関心があるとのこと。今のところは具体的な案件はないが、町長は山ノ内町出身の高校生を渡米させたいとの意向がある。議会としては、サンバレー市との友好都市提携が解消になった経過を指摘した上で、友好都市の締結に合意している。